

在宅勤務制度導入の 具体的方法セミナー

効果的・効率的な働き方を可能にする在宅勤務のあり方を学ぶ

東日本大震災による交通機関の麻痺、節電等の社会的要請を契機として「在宅勤務」に注目が集まりました。先行して実施している企業は震災後の事業継続、節電対応のためにいち早く在宅勤務のメリットを生かした働き方を行っていますが、一方で「適した仕事がない」「管理が難しい」「コミュニケーション不足になる」といった意見で在宅勤務を検討しているものの、導入が進まない事例も多く見られます。本セミナーでは、在宅勤務に精通しているパク・スックチャ氏より、テレワーク、在宅勤務制度の導入のメリット、在宅勤務に適した仕事・社員の判断、在宅勤務者の業務管理について等、自社に適した形で在宅勤務制度を効果的に導入、運用するためのポイント・ノウハウをグループディスカッションを交え、わかりやすく解説していただきます。

日時	2011年11月24日(木) 13:30～17:00
会場	投資育成ビル(東京・渋谷)
対象	人事部門、ダイバーシティ・ワークライフバランスを担当する管理職・リーダー及び各職場の管理職・リーダー、労働組合の幹部など
参加費 (税込)	賛助会員:1名 22,000円 一般:1名 26,000円
講師	パク・スックチャ氏 アビオナータ Inc. 代表&コンサルタント /ダイバーシティ(多様性)ワークライフバランス
ねらい	テレワーク・在宅勤務の特徴、効果を理解する 在宅勤務に適している仕事・社員の判断の方法が分かる 制度運用に向けた具体策、社員の仕事の管理方法を理解できる

1. テレワークの概要
2. 企業での導入が進む背景
3. テレワークのメリット&デメリット
4. テレワーク事情：日本&海外
5. 在宅勤務に適した仕事
6. 在宅勤務者を効果的に管理するスキル
7. コミュニケーションについて
8. 自宅で効果的に仕事を進めるポイント
9. 問題解決
10. 在宅勤務制度を成功させる導入のポイント

パク・スックチャ氏

日本生まれ、韓国籍。東京で聖心インターナショナル・スクールを卒業。米国ペンシルバニア大学経済学部BA(学士)、シカゴ大学MBA(経営学修士)取得。米国と日本で米国系企業に勤務後、韓国延世大学へ語学留学。日本に戻り米国系運輸企業に入社。同社にて日本・香港・シンガポール・中国など、太平洋地区での人事、スペシャリストおよび管理職研修企画・実施を手がける。2000年に退社し、日本で最初にワークライフバランスを推進するコンサルタントとして独立。企業での社員の意識改革、働き方改革及び教育研修に携わる。同時に米国とアジアに精通したグローバルな経験を活かし、ダイバーシティ(多様な人材活用)の推進に力を注ぐ。企業にメリットをもたらす手法を進める在宅勤務導入コンサルティングで成功実績を出し、企業での在宅勤務(テレワーク)も専門とする。 <http://www.worklifebalance.co.jp>

投資育成ビル(東京・渋谷)

東京都渋谷区渋谷3-29-22 JR渋谷駅 新南口下車 徒歩すぐ

- お申し込みは、下記「参加申込書」をFAXでお送り下さい。開催2週間前までに郵送にて請求書ならびに参加証をご送付申し上げます。前日までに参加証が届かない際は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。
- 参加申し込み後のキャンセルは原則ご遠慮いただいております。やむを得ず欠席の場合は、代理の出席をご検討いただき、速やかにご連絡下さい。なお、キャンセルの場合は下記日程よりキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

キャンセル日	キャンセル料
開催日7～4営業日前	参加費の30%
開催日3営業日前～前日	参加費の50%
開催日当日	参加費の全額

ホームページからお申し込みができます

日本生産性本部 ダイバーシティ研修

検索

セミナーのご案内

セクハラ・パワハラ対策セミナー

11/29(火) 13:00～17:00

仕事の効率を上げるタイムマネジメントセミナー

12/5(月) 13:30～17:00

ワーク・ライフ・バランス推進会議

日本生産性本部では、「働き方」と「暮らし方」双方の改革によって、産業や企業が生産性を維持向上させ、「調和のとれた生活」を実現するワーク・ライフ・バランス推進会議」を2006年に発足し、活動を展開しています。

賛助会員入会のお勧め

日本生産性本部の会員になると、セミナー等の参加割引や各種特典があり大変お得です。年会費は、法人会員の「企業」の場合、企業規模に応じて、「労働組合」の場合は一口5万円からとなっております。詳細はセミナー担当までお気軽にお問い合わせください。

11/24(木)「在宅勤務制度導入の具体的方法セミナー」参加申込書

下記個人情報に同意の上、本セミナーに申し込みます

2011年 月 日

貴組織名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
業種 従業員数	1. 製造業 / 2. 非製造業 名(うち男: 女:)	会員区分	1. 賛助会員 / 2. 一般
お申込責任者 ご氏名	ふりがな	E-mail	
ご所属		お役職	
参加者	ご氏名	ふりがな	ご所属/お役職
	ご氏名	ふりがな	ご所属/お役職

個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<http://www.jpc-net.jp/>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込まさせていただきますようお願いいたします。2. 個人情報は、『ダイバーシティ推進プログラム』の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。4. 案内状や参加証、資料の送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、ワークライフ部(担当: 連絡先 03-3409-1122)または総務部個人情報保護担当窓口(03-3409-1112)までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあることをご了承願います。7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

公益財団法人 日本生産性本部

ワークライフ部 ダイバーシティ・マネジメント・カレッジ(DMC)係 担当: 松永
〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 TEL: 03-3409-1122 FAX: 03-3409-1007
URL: <http://www.jpc-net.jp>

Fax: 03-3409-1007